

誰でも！いつでも！いろいろできる

こどもりもり

練馬区立こどもの森通信

子ども商店街
特別号・大人版

発行：PLAYTANK

2019年（令和元年）11月発行

所在地：練馬区羽沢2-32-7

開進第四小学校ならび

時 間：9時～16時半（10月～2月）

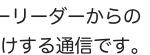
9時～17時（3月～9月）

W E B : nerima-kodomonomori.com

F B : fb.com/nerimakodomonomori

練馬区立 こどもの森

「こどもりもり」は、イベント情報やプレーリーダーからの
メッセージを、5歳児以上と保護者にお届けする通信です。



こどもり商店街2019

12/22(日) 開催！

お店を出したい！というお子さんの保護者のみなさん、

「おとな説明会」にお越しください。

大人は何をすればいいの？どの程度手助けが必要？

などの疑問や不安にお答えします。

こどもり商店街についてご理解いただき、プレーリーダーと一緒に
子どもたちを見守ってもらえると、商店街が100倍楽しくなります！

こども説明会については、別紙の通信に詳細があります。ご確認ください。

前回の
ようす

完成度の高さを目指すのも、

「なにそれ？」なお店にしちゃうのも、どっちもあり！ だって、あそびだもん!!



弓や

準備＝試行錯誤＝あそび
この時間を充分にとってあげたい♪



アクセサリーや

こどもり商店街は誰でも参加できるあそび。
家庭の力（=人材、財力、物力）は要らないです。



クイズや

簡からクイズを聞いて答える。
簡の意味は…？



採掘や

ただ穴を掘るもの、内容は決まらず。
本番直前ヒラメク『採掘屋』



占いの館

タロット、水晶、ルーレット。
もちろんどれも子どもお手製。



多くのお客様が
お買い物を楽しみました！

もり もり



やりたい！をカタチにする「こどもり商店街」

大人の目には、わけのわからない混沌！に見えるあそびでも、子どものつぶやきをよく聞いていると「ここを、こうしたいんだよねー」と、頭の中に「こんな風にしたい」というイメージが強く存在しているんだな、と思わされることがあります。まつりしていた子が、他の子のあそびに刺激され、「ああしてこうして…」と一気にアイディアが溢れだす姿もよく目にします。そんな子どもたちの「やりたい！」を「お店」というカタチにするのが、『こどもり商店街』です。イメージをカタチにしていくときの、ワクワク感や試行錯誤、達成感。それを子ども時代に味わってほしいのです。

「今のその子の力でできることを表現する」を大切に。

子どもたちは、「お店」という表現方法を通して、頭の中にしか存在しなかったイメージを具体化し、自分を含めたみんなに見えるカタチにすることを体験します。短時間で「できた！」を感じるあそびとはまた違う、何日も時間をかけて積み重ねていく過程も、醍醐味のひとつです。

さらに当日、店主として接客しながらお客様のリアクションを受け止め、もっと買ってもらうために工夫したり、商品が売れて嬉しい！という体験もします。

まったくのゼロから何かを作り上げるのは、大人だって難しい。子どもたちは自分の力の足りなさに直面することもあります。そんな時は、子ども自身が考えてどうするか決めていけるよう、プレーリーダーがサポートします。「楽しかった！」でも、「悔しい！」でもいい。子どもたちの心がたくさん動いて、自分に手ごたえを感じてほしい、そう願っています。



日 時 12月22日(日) 雨天時12月26日(木)
11:00～15:00

対 象 出店者：小学生以上の子ども
お客様：だれでも

参加費 無料

当 日はこどもり商店街でのみ使えるお金「モリモリ」をモリモリゲットコーナーで手に入れ、商店街で遊びます。

いろんなお店があるので、未就学の小さなお子さんも楽しめます。

お客様が多いと盛り上がって、店主もサービスがはずむかも！?

子どもたちが用意した商品が売り切れたお店から閉店していくので、早めにあそびに来ることをおすすめします。

こどもの森の利用案内

- ★ こどもの森は、時間中いつ来ていつ帰ってもOK。お金はかかりません。
- ★ こどもの森にある道具は自由に使えます。使い終わったら片づけてね。
- ★ おやつやお弁当を食べることもできます。ごみは持って帰ってね。
- ★ 汚れてもいい服や靴で来てね。着替えもあるといいよ。
- ★ なくなったら困る大事なものは、おうちにいてくるか身に着けてあそんでね。

